

**WANTED!**

# 斑点米カメムシにご注意ください!



6月下旬の愛知県農業総合試験場の調査（県内104ほ場）によると、カスミカメムシを中心に斑点米カメムシの捕獲数が平年より多く確認されています。

## 対策

○カメムシは水田周辺の畦畔や土手などの雑草にも生息しますので水田まわりの**畦畔除草**も心がけましょう。

ただし、出穂期間際の除草はカメムシを逆に水田に追い込むこととなりますので、出穂1ヶ月前までに **バスタ<sup>本</sup> 草枯らし<sup>MIC</sup>** などで除草をしてカメムシの棲みかをなくしましょう。



○出穂期に畦畔や水田内でカメムシを確認したら、薬剤防除を実施し、その後も発生が多い場合は7～10日後に追加防除を心がけましょう。

## 主なカメムシ防除薬剤

平成22年6月25日現在

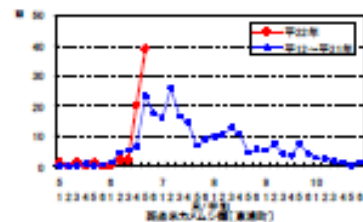
薬剤名	使用量 (10a当たり)	収穫前日数	使用回数
キラップ粒剤	3kg	14日前	2回以内
スタークル粒剤	3kg	7日前	3回以内
スタークル1キロH粒剤	1kg	7日前	3回以内
スタークル豆つぶ	250g	7日前	3回以内
トレボン粉剤DL	3～4kg	7日前	3回以内
MR.ジョーカー粉剤DL	3～4kg	7日前	2回以内



アカスジカスミカメ



斑点米



予察灯における  
斑点米カメムシ類の誘殺数  
(愛知県農業総合試験場調べ)